

しんゆりシアター 劇団わが町

第14回公演

川崎市市制100周年記念事業

夢 ふる る 里

昔話の川崎へ

料金(全席指定・税込)

一般 3,000円

U30(30歳以下) 2,500円

小学生 1,500円

障がい者割引 2,500円

発売日: 2024年10月28日(月)

2024年11月29日(金) ~ 12月1日(日)
川崎市アートセンター小劇場

作: 萩坂心一(劇団わが町)
潤色・演出: ふじたあさや



主催・会場・お問い合わせ: 川崎市アートセンター
TEL: 044-955-0107 <https://kawasaki-ac.jp>

協力: かわさき民話を愛する会

後援: 川崎市教育委員会 / NPO法人しんゆり・芸術のまちづくり

川崎市アートセンター
kawasaki ART center



COLORS
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th



しんゆりシアター 劇団わが町

第14回公演

人が伝える「昔話」…誰が？…何のために？

「昔話」は、おばあさんが孫に語って聞かせるものだった。何のために？孫を寝かしつけるために。親の言うことを聞く良い子にするために。親兄弟を大事にするように。生き物を可愛がるために。などなど。

そして、その「昔話」の面白さを伝えるための記録として、佐々木喜善は『聴耳草紙』を書き、「それこそもう一つの文学だ」と柳田国男は『遠野物語』を書いたように見える。

木下順二が一連の「民話劇」を書いたのは、いつ死ぬかわからない戦時下を生き証が出发点だったのだから。それまで、「昔話」「伝説」「世間話」と言う区別がこだわっていたのを「民話」という括りかたにこだわったのは、「神話」に対する思いがあったと、伺った記憶がある。

その「民話」を受け継がれた松谷みよ子は、「民話は今も生まれている」ことへの感動を語らずにいらなかったのだろう。

そして萩坂昇は、この公害の町川崎にも昔話があったことを、語らなくてはならなかったのだろう。彼が選んだ昔話は、伝説が多い。それだけに「この町にも、こういうお話を生んだ人々が生きていた」と叫びたい思いを感じることが出来る。

このように、「昔話」は、人が思いを込めて語ることで成り立つのである。

今、萩坂心一は『夢ふる里～昔話の川崎へ～』で何を語るのだろうか？

劇団わが町 芸術監督 ふじたあさや

夢ふる里

昔話の川崎へ

劇団わが町

2012年6月に生まれたゆるやかな劇団です。劇団員は地域住民の方々、総勢52名。年齢制限はなく、現在11～83歳までのメンバーが所属しています。しんゆりシアターのラインナップの一翼を担い、長期的に様々な創造活動を行なっていきます。



しんゆりシアター

アルテリオ小劇場は創造発信する公演を「しんゆりシアター」と名付け、地域劇場＝リージョナルシアターを目指します。リージョナルシアターとは劇場が公共性をもって、プロの俳優・スタッフを集め、舞台芸術作品の創造発信を行うことをいいます。劇場の活動を評価するのは地域住民の方々です。この仕組みを理想とし、私たちは川崎市新百合ヶ丘地域の創造発信の拠点となる地域劇場を目指します。

劇団員

安達原 泉、池田圭子、池田紗菜、石倉聡乃、井上歩美、上村健太郎、圓崎大和、圓崎弥生、大野倫子、小野瑞穂、加藤 環、加藤悠愛、神元心知、清川麗文、小宮 祥、境 ひなた、酒井道子、酒井みな実、佐々木直子、さとうあつこ、椎野 遥、城本裕代、城本真人、杉本麻美那、高木良平、高橋良子、田中由美子、坪井 翔、徳井知美、徳留比佐子、永里幸太郎、中田 結、中原璃芽、夏野みづほ、夏堀妙子、西嶋美晴、萩坂心一、橋迫千明、日野順子、平井陽菜、三浦久尚、宮川 怜、宮崎真悠子、宮野華菜、森 公洋、柳瀬健太郎、山下優里、山田朗子、山田スミ子、山田陸実、山田誠浩、結城裕人 ※五十音順



スタッフ

作：萩坂心一（劇団わが町）
潤色・演出：ふじたあさや
美術：池田ともゆき 照明：坂本義美
音楽：藤原 豊 音響：山北史朗
衣裳：宮岡増枝 舞台監督：野口岳大
演出助手：森山蓉子（Platanus）、小山雲母
宣伝美術：中村圭介（ナカムラグラフ）
主催：川崎市アートセンター
企画・制作：川崎市アートセンター／NPO法人KAWASAKIアーツ

劇団員募集

劇団わが町では
2025年12月公演にむけ、
2025年春に
劇団員追加オーディションを
開催します！
詳細は2025年2月末に発表！

公演日時

2024年11月29日(金)～12月1日(日)

チケット (全席指定・税込)

発売日：2024年10月28日(月)

料金：一般3,000円 U30(30歳以下) 2,500円

小学生1,500円 障がい者割引2,500円

	11/29(金)	11/30(土)	12/1(日)
12:00			●
13:00		●	
17:00			●
18:00		●	
19:00	●		

※開場は開演の30分前

- *障がい者割引は電話・窓口にてお取り扱い。(要障がい者手帳/付添1名まで同額)
- *未就学児のご入場はご遠慮ください。
- *U30のお客様は公演日に身分証のご提示をお願いする場合がございます。
- *電子チケット(WEB販売のみ)ご希望の方は引き取り方法で「チケットれすQ」をお選びください。
- *車いすでご来場のお客様は当日のスムーズなご案内のためチケット購入後、事前に川崎市アートセンターまでご連絡をお願いいたします。



取扱い：しんゆりチケットセンター

(川崎市アートセンター内)

窓口：9:00～19:30(毎月の施設点検日を除く)

電話：044-959-2255(9:00～19:30)

WEB：<https://kawasaki-ac.jp>



お問合わせ：川崎市アートセンター

044-955-0107

<https://kawasaki-ac.jp>



アクセス

川崎市アートセンター
小劇場

〒215-0004

神奈川県川崎市麻生区万福寺6-7-1

TEL：044-955-0107

<https://kawasaki-ac.jp>

★小田急線新百合ヶ丘駅北口徒歩3分

★駐車場はございません。

マップ

